



TITLE:

<記事>2.臨海実習

AUTHOR(S):

---

CITATION:

<記事>2.臨海実習. 瀬戸臨海実験所年報 1995, 8: 2-4

ISSUE DATE:

1995-11-30

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/178919>

RIGHT:

## 1. 概 要

### □平成5年度

- ◎平成5年度には次の職員の異動があった。石田長男事務掛長が転出、山本嘉信事務主任が掛長に昇任、能崎不二夫事務主任が着任した（平成5年4月1日）。
- ◎実験水槽室（水族館）改修・増築が完成して、平成5年8月1日から水族館を開館した。併せて、水族館観覧料金およびその算定の根拠について見直しを行い、観覧料金は従前のままとした。
- ◎一般設備費により、顕微鏡画像解析処理システムを導入設置した。

### □平成6年度

- ◎平成6年度には次の職員の異動があった。宮崎勝己氏（慶應義塾大学専任嘱託）が助手に採用され着任した（平成6年4月1日）。山本嘉信事務掛長が転出、能崎不二夫事務主任が掛長に昇任、原田晶夫事務官が着任した（平成6年4月1日）。荒賀忠一助手が停年により退官した（平成7年3月31日）。
- ◎大和茂之助手が日本学術振興会ナポリ臨海実験所派遣研究者（長期派遣）として在外研究に従事した（平成6年9月21日から平成7年2月25日まで）。
- ◎M. H. Mona 教授（Tanta University, Tanta, Egypt）を京都大学招聘外国人学者として受入れた（平成6年6月1日から10月28日まで）。
- ◎コンピュータ用フィルムスキャナーを設置した。
- ◎水族館第3水槽室にウォールケースを設置し、標本を用いた解説ができるように整備した。
- ◎水族館東側広場の敷石を撤去し舗装して駐車場として整備した。

## 2. 臨 海 実 習

### □平成5年度

例年の通り、京都大学理学部をはじめ諸大学の臨海実習が下記の通り実施された（大学・実習科目・実習期間・受講学生数）。

京都大学理学部生物系臨海実習Ⅰ	7.13－7.20	延	64人・日
京都大学理学部生物系臨海実習Ⅰ	8.24－8.31	延	160人・日
京都大学理学部生物系臨海実習Ⅱ*	3.26－4.1	延	14人・日
京都大学理学部生物系臨海実習Ⅲ*	3.21－3.25	延	10人・日
京都大学理学部生物系臨海実習Ⅳ	7.19－7.25	延	21人・日
京都大学理学部地球物理学科課題演習	1.10－1.11	延	12人・日
京都大学総合人間学部海洋生物学現地実習	2.21－2.24	延	64人・日
京都大学大学院理学研究科化学専攻海洋実習	8.17－8.20	延	24人・日
京都大学理学部瀬戸臨海実験所公開臨海実習	9.27－10.3	延	13人・日
和歌山大学教育学部生物学臨海実習	4.6－4.10	延	85人・日
大阪千代田短期大学生物学臨海実習	5.6－5.8	延	75人・日
奈良女子大学理学部生物学臨海実習	5.19－5.23	延	40人・日
岐阜大学教育学部生物学臨海実習	6.2－6.7	延	90人・日

和歌山大学教育学部生物学臨海実習	6.18－6.22	延	90人・日
大阪市立大学理学部生物学臨海実習	7.1－7.7	延	119人・日
滋賀大学教育学部生物学臨海実習	7.21－7.25	延	110人・日
大阪教育大学教育学部生物学臨海実習	7.28－8.2	延	178人・日
大阪大学理学部生物学臨海実習	8.3－8.8	延	90人・日
鳴門教育大学生物学臨海実習	8.9－8.12	延	76人・日
京都教育大学教育学部生物学臨海実習	8.17－8.23	延	105人・日
神戸山手女子短期大学生物学臨海実習	9.1－9.3	延	62人・日
関西学院大学理学部生物学臨海実習	9.13－9.17	延	75人・日
金沢大学理学部生物学臨海実習	10.27－10.30	延	100人・日
大阪大学教養部宇宙地球科学野外実習	11.6－11.7	延	20人・日
大阪千代田短期大学生物学臨海実習	2.10－2.12	延	63人・日
神戸山手女子短期大学生物学臨海実習	3.2－3.3	延	30人・日

\*前年度末に実施

(計)	京都大学	8 件	延	369 人・日	
	公開臨海実習	1 件	延	13 人・日	
	他大学	国立	11 件	延	984 人・日
		公立	1 件	延	119 人・日
		私立	5 件	延	305 人・日
(総計)		26 件	延	1790 人・日	

○公開臨海実習は「無脊椎動物系統分類学」と題して学部学生を対象に実施し、九州大学・信州大学からの学生2名が受講した。

#### □平成6年度

例年の通り、京都大学理学部をはじめ諸大学の臨海実習が下記の通り実施された（大学・実習科目・実習期間・受講学生数）。

京都大学理学部生物系臨海実習Ⅰ	7.16－7.23	延	72人・日
京都大学理学部生物系臨海実習Ⅰ	8.28－9.4	延	120人・日
京都大学理学部生物系臨海実習Ⅱ*	3.25－3.31	延	77人・日
京都大学理学部生物系臨海実習Ⅲ*	3.20－3.25	延	23人・日
京都大学理学部地球物理学科課題演習	1.12－1.13	延	12人・日
京都大学総合人間学部海洋生物学現地実習	2.20－2.24	延	80人・日
京都大学大学院人間環境学研究科水圏化学実習	8.23－8.26	延	36人・日
京都大学理学部瀬戸臨海実験所公開臨海実習	8.1－8.7	延	42人・日
和歌山大学教育学部生物学臨海実習	4.26－4.29	延	52人・日
奈良教育大学教育学部野外実習2	5.9－5.13	延	80人・日
岐阜大学教育学部生物学臨海実習	5.22－5.27	延	78人・日
大阪千代田短期大学生物学臨海実習	5.27－5.29	延	123人・日
和歌山大学教育学部生物学臨海実習	6.21－6.25	延	65人・日
大阪市立大学理学部生物学臨海実習	7.6－7.12	延	105人・日

大阪教育大学教育学部生物学臨海実習	7.25－7.30	延	150 人・日
大阪大学理学部生物学臨海実習	8.7－8.12	延	84 人・日
京都教育大学教育学部生物学臨海実習	8.17－8.23	延	98 人・日

\*前年度末に実施

(計)	京都大学	7 件	延	420 人・日
	公開臨海実習	1 件	延	42 人・日
	他大学	7 件	延	607 人・日
	国立	1 件	延	105 人・日
	公立	1 件	延	123 人・日
	私立	1 件	延	1297 人・日
(総計)		17 件	延	1297 人・日

○公開臨海実習は「無脊椎動物系統分類学」と題して学部学生を対象に実施し、富山大学・信州大学・奈良女子大学・愛媛大学からの学生 6 名が受講した。

### 3. 来訪研究者

来訪研究者は次の通りであった。

□平成 5 年度（1993 年 4 月 1 日－1994 年 3 月 31 日）

学内	26 名	416 日
他国立大学	25 名	174 日
公私立大学	21 名	138 日
国立研究所・博物館	2 名	17 日
他研究所・博物館	3 名	6 日
その他	13 名	74 日
国外	8 名	24 日
合計	95 名	849 日
内外国人	11 名	37 日

氏 名 (所 属)

阿部 直哉 (大阪国際女子短期大)

阿部 智 (京都大理動物)

相沢 直宏 (京都大理)

有山 啓之 (大阪府水試)

別府 英明 (大阪教育大)

Castro, P. (Calif. Polytech. Univ)

団 まりな (大阪市立大理)

Greenwood, T. G. (Univ. Queensland)

Grygier, M. J. (琉球大熱帯海洋)

浜本 恭子 (奈良女子大理)

花井 一光 (滋賀医科大)

花井 孝 (大阪市自然史博)

花岡 皆子 (京都大農)

氏 名 (所 属)

林 達也 (名古屋大人間情報)

福田 洋子 (京都薬大)

福井 康雄 (京都大理動物)

舟川 哲 (大阪市立大)

池澤 広美 (北海道大理)

今福 道夫 (京都大理動物)

今岡 亨 (白浜)

磯山 正治 (大阪大教養)

伊谷 行 (京都大理)

岩崎 敬二 (京都大理動物)

金井 千恵子 (東京都老人総合研)

葛野 眞岐夫 (京都大原子炉)

加藤 憲一 (大阪教育大)